

日本経済政策学会ニューズレター

No.30 2016

目次

1. 前会長の退任挨拶
 2. 新会長の着任挨拶
 3. 役員選挙・選出報告
 4. 新学会役員
 5. 日本経済政策学会総会議事録
 - 5.1. 本部会務報告
 - 5.2. 各部会報告
 - 5.3. 各委員会報告
 - 5.4. 会員状況
 - 5.5. 2015年度決算書
 - 5.6. 2016年度予算書
 - 5.7. 名誉会員の推薦
 - 5.8. 全国大会・国際会議
 - 5.9. 2015年度学会賞
- 本部・部会事務局連絡先

1. 前会長の退任挨拶

2013年より荒山裕行先生の後任として日本経済学会の会長を務め、全国大会における総会をもって新会長の柳川隆先生に交代いたしました。就任当時は自民党の政権復帰により、デフレ脱却と日本経済再生を目指した安倍政権の打ち出した政策が始動を始め、その後の消費税増税、マイナス金利導入など、アベノミクスと共に歩んだ3年間でした。

学会員の年齢構成も世代交代の時期にあたり、荒山前会長のもとでご尽力いただいた政策学会運営WGの答申に基づき、財政再建WGを立ち上げ持続可能な学会運営に務めてまいりました。その間、学会の情報発信力を高めるために情報委員会の設置をご承認いただき、新たな学会ホームページを作成いたしました。また、新名簿の作成に伴い会員情報システムを全面的に更新いたしました。

新会長の柳川隆先生はご就任と同時に事業改革WGを立ち上げ、コスト削減中心の運営から学会活動自体の活性化に大きく舵を切られました。これからは若手研究者にとって魅力ある活動が展開されていくことを期待しております。今後も微力ではありますが学会の発展に貢献させていただく所存であります。何卒、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

会長職を支えていただきました副会長、部会長、さらには常務理事・幹事の方々、日本経済政策学会の会員の皆様に心よりお礼申し上げます。

前会長 中村まづる

2. 新会長の着任挨拶

2016年5月に日本経済政策学会の第13代の会長に選ばれました。日本経済政策学会は、1940年の設立以来、経済政策学の研究者が集い、学問を発展させてきた歴史と実績があります。微力ながらも、この学会の充実した活動を支え、少しでも更なる発展のために力を尽くしてまいっている所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

経済政策学に関する包括的な学会や学術誌は日本だけでなく世界的に見ても多くはありません。その意味で、日本経済政策学会は、アジアをはじめ世界のなかで経済政策学を研究する中核的組織として機能していくことが期待されます。こうした役割を果たすことができるよう学会のいっそうの国際化に向けて努力していきたいと考えております。

また、経済政策学は、諸国民の経済的な幸福の実現に寄与するため、経済学の理論的・実証的研究を行うことが主ですが、同時に、より良い政策を広くまた深く研究し、望ましい政策の実現を目指すには、政策の実現に向けた法学・政治学的研究や、政策の歴史・思想に関する人文的研究、また、政策の基礎となる自然科学的研究、さらに政策実施の現状に関する実務面の研究等、幅広く諸学問の基礎から応用までも研究の射程とする必要があると考えております。経済学はもとより、諸分野において経済政策学に関心を有する皆様のご参加、ご加入を切に望んでおります。どうぞ幅広く新会員のご紹介を賜りますようお願いいたします。

最後になりましたが、経済政策学の発展に向けて皆様方のご支援、ご協力を賜りますよう、何卒よろしくようお願い申し上げます。

日本経済政策学会
会長 柳川 隆

3. 2016年5月～2019年5月期の役員選出について

- 1) 役員選挙告示 2015年9月25日
- 2) 役員選出投票用紙の送付 2016年1月15日
- 3) 投票方法 官製葉書返送による無記名投票
- 4) 選挙事務担当機関 地方選挙管理委員会(各部会事務局に置く)
- 5) 投票期限 2016年2月15日(当日消印有効)
- 6) 開票結果

各地方選挙管理委員会による開票の結果、以下の会員が選挙により選出された常務理事として報告された。

(あいうえお順)

部会	当選者氏名(所属)
関東	小澤太郎(慶應義塾大学)、川野辺裕幸(東海大学)、谷口洋志(中央大学)、中村まづる(青山学院大学)、林直嗣(法政大学)、前田章(東京大学)、横山彰(中央大学)
中部	小林甲一(名古屋学院大学)、酒井邦雄(愛知学院大学)
関西	佐竹光彦(同志社大学)、福重元嗣(大阪大学)、宮田由紀夫(関西学院大学)、柳川隆(神戸大学)
西日本	今泉博国(福岡大学)、内山敏典(九州産業大学)

(計 15名)

7) 選挙によらない常務理事の選出

役員選挙当選者による新常務理事会(2016年4月2日、於・青山学院大学)で、学会運営細則に関する覚書6-1での記載に基づき、残る10名の常務理事が選ばれた。

(あいうえお順)

部会	氏名(所属)
関東	大岩雄次郎(東京国際大学)、岡田羊祐(一橋大学)、駒村康平(慶應義塾大学)、千田亮吉(明治大学)、松本保美(早稲田大学)
中部	竹内信仁(愛知学院大学)
関西	明石芳彦(大阪市立大学)、田中康秀(岡山商科大学)、永合位行(神戸大学)
西日本	衣川恵(鹿児島国際大学)

(計 10名)

4. 新学会役員 [2016—2018 年度]

学 会 役 員

[50 音順 (歴代会長を除く)]

名誉会員・役員

歴代会長

山中篤太郎 (代表 理事)	加藤 寛 (初代 会長)	新野幸次郎 (第二代会長)
藤井 隆 (第三代会長)	柏崎利之輔 (第四代会長)	野尻 武敏 (第五代会長)
植草 益 (第六代会長)	横井 弘美 (第七代会長)	横山 彰 (第八代会長)
丸谷 洽史 (第九代会長)	松本 保美 (第十代会長)	荒山 裕行 (第十代会長)
中村まづる (第十二代会長)		

名誉会員

植草 益	越後 和典	五井 一雄	小西 唯雄	清水 嘉治
新庄 浩二	杉野 元亮	鈴木多加史	施 昭雄	土井 教之
新野幸次郎	西野 萬里	野尻 武敏	野田 稔	野間 俊威
藤井 隆	松浦 茂治	眞継 隆	丸尾 直美	丸谷 洽史
横井 弘美	吉田徳三郎			

磯辺 喜一(昭 62 逝去)	板垣 與一(平 15 逝去)	伊東 岱吉(平 8 逝去)
伊東 正則(平 18 逝去)	梅田 政勝(昭 62 逝去)	近江谷幸一(平 17 逝去)
尾上 久雄(平 26 逝去)	柏崎利之輔(平 22 逝去)	加藤 壽延(平 15 逝去)
加藤 寛(平 25 逝去)	気賀 健三(平 13 逝去)	熊谷 尚夫(平 9 逝去)
小島 清(平 21 逝去)	小松 雅雄(平 22 逝去)	佐藤 芳雄(平 10 逝去)
田村 泰夫(平 9 逝去)	中村秀一郎(平 19 逝去)	原 豊(平 25 逝去)
藤井 茂(平 12 逝去)	藤田 敬三(昭 60 逝去)	松尾 弘(平 7 逝去)
宮城 辰男(平 15 逝去)	本吉 敬治(平 21 逝去)	

会 長

柳川 隆

副会長

内山 敏典 小澤 太郎 小林 甲一 佐竹 光彦 谷口 洋志

地方部会代表

関東部会 中村まづる(青山学院大)
中部部会 竹内 信仁(愛知学院大)
関西部会 永合 位行(神戸大)
西日本部会 内山 敏典(九州産業大)

常務理事

(50 音順)

[関東部会]

大岩 雄次郎 (東京国際大学) 岡田 羊祐 (一橋大学) 小澤 太郎 (慶應義塾大学)
川野辺 裕幸 (東海大学) 駒村 康平 (慶應義塾大学) 谷口 洋志 (中央大学)
千田 亮吉 (明治大学) 中村 まづる (青山学院大学) 林 直嗣 (法政大学)
前田 章 (東京大学) 松本 保美 (早稲田大学) 横山 彰 (中央大学)

(計 12名)

[中部部会]

小林 甲一 (名古屋学院大学) 酒井 邦雄 (愛知学院大学) 竹内 信仁 (愛知学院大学)

(計 3名)

[関西部会]

明石 芳彦 (大阪商業大学) 佐竹 光彦 (同志社大学) 田中 康秀 (岡山商科大学)
永合 位行 (神戸大学) 福重 元嗣 (大阪大学) 宮田 由紀夫 (関西学院大学)
柳川 隆 (神戸大学)

(計 7名)

[西日本部会]

今泉 博国 (福岡大学) 内山 敏典 (九州産業大学) 衣川 恵 (鹿児島国際大学)

(計 3名)

(合計 25名)

会計監事

土井 康裕 (名古屋大学) 坂西 明子 (奈良県立大学)

委員会

組織委員会

委員長 小林 甲一 副委員長 吉井 昌彦
事務局長 宮本 昌典 事務次長 角本 伸晃
委員 角本 伸晃・小林 甲一・吉井 昌彦・宮本 昌典
(組織委員会は全国選挙管理委員会を兼ねる)

地方選挙管理委員会

関東部会委員長 角本 伸晃 + 委員(部会幹事)
中部部会委員長 小林 甲一 + 委員(部会幹事)
関西部会委員長 吉井 昌彦 + 委員(部会幹事)
西日本部会委員長 宮本 昌典 + 委員(部会幹事)

経済政策ジャーナル

編集委員会

委員長 谷口 洋志 副委員長 駒村 康平
事務局長 村瀬 英彰 事務次長 飯田 泰之
委員 千田 亮吉

国際交流委員会

委員長 前田 章 副委員長 林 直嗣
事務局長 佐竹 光彦 事務次長 矢尾板 俊平
事務次長 張 星源 事務次長 洞口 治夫
事務次長 松本 茂 事務次長 村松 幹二
事務次長 本西 泰三

国際会議

プログラム委員会 委員長 佐竹 光彦 副委員長 矢尾板 俊平
事務局長 中平 千彦 (2017 年度)

I J E P S 編集委員会 委員長 前田 章 副委員長 張 星源
副委員長 洞口 治夫 副委員長 松本 茂
副委員長 村松 幹二 副委員長 本西 泰三

学会運営企画委員会 委員長 小澤 太郎 副委員長 西川 雅史
事務局長 玉村 雅敏 事務次長 齊藤 由里恵
委員 水野 倫理

全国大会プログラム

研究・開発委員会 委員長 内山 敏典 副委員長 宮田 由紀夫
事務局長 永富 隆司 事務次長 土井 康裕

学会賞選考委員会 委員長 佐竹 光彦 副委員長 酒井 邦雄

情報委員会 委員長 林 直嗣 副委員長 松本 茂
事務局長 勇上 和史 事務次長 矢尾板 俊平
委員 田中 秀幸 委員 吉井 昌彦
委員 和泉 徹彦

事業改革WG 共同議長 柳川 隆 共同議長 小澤 太郎
構成員 小林 甲一 構成員 谷口 洋志
構成員 千田 亮吉 構成員 林 直嗣
構成員 前田 章 構成員 内山 敏典
構成員 佐竹 光彦 構成員 中村 まづる

理事

(50 音順)

[関東部会]

安藤 潤 (新潟国際情報大学)	石山 嘉英 (千葉商科大学)	和泉 徹彦 (嘉悦大学)
今村 肇 (東洋大学)	植村 利男 (亜細亜大学)	大岩 雄次郎 (東京国際大学)
越智 弘雄 (日本経済研究所)	加藤 晃 (北海道教育大学)	上沼 正明 (早稲田大学)
川崎 一泰 (東洋大学)	菊地 均 (北海商科大学)	権丈 英子 (亜細亜大学)
今野 昌信 (高崎経済大学)	坂井 吉良 (日本大学)	佐藤 晴彦 (平成国際大学)
鈴木 伸枝 (駒澤大学)	瀬野 隆 (国土館大学)	高田 富夫 (流通経済大学)
田中 則仁 (神奈川大学)	田中 秀幸 (東京大学)	田中 廣滋 (中央大学)
高橋 美樹 (慶應義塾大学)	玉村 雅敏 (慶應義塾大学)	塚原 康博 (明治大学)
土田 壽孝 (國學院大学)	鳥居 昭夫 (中央大学)	鳥飼 行博 (東海大学)

永井 四郎 (麗澤大学)	中島 正人 (大東文化大学)	永富 隆司 (国士舘大学)
貫 真英 (城西大学)	根本 志保子 (日本大学)	野田 健太郎 (立教大学)
野田 浩二 (東京経済大学)	羽田 亨 (関東学園大学)	原田 博夫 (専修大学)
藤永 修一 (明治大学)	細谷 圭 (東北学院大学)	洞口 治夫 (法政大学)
堀 潔 (桜美林大学)	本間 聡 (東海大)	前川 俊一 (明海大学)
松本 茂 (青山学院大学)	武者 加苗 (札幌大学)	森崎 初男 (関東学院大学)
横山 将義 (早稲田大学)	渡邊 博子 (城西大学)	

(計 47名)

[中部部会]

秋山 健太郎 (星城大学)	李 秀澈 (名城大学)	片山 泰輔 (静岡文化芸術大学)
木船 久雄 (名古屋学院大学)	竹内 信仁 (愛知学院大学)	鶴田 利恵 (四日市大学)
土井 康裕 (名古屋大学)	中村 岳穂 (金城学院大学)	中山 徳良 (名古屋市立大学)
福永 肇 (藤田保健衛生大学)	二神 律子 (中部学院大学)	前田 隆 (金沢大学)
水田 健一 (名古屋学院大学)	山下 隆之 (静岡大学)	吉田 雅彦 (愛知学院大学)
吉田 良生 (椋山女学園大学)	渡辺 聡 (鈴鹿大学)	

(計 17名)

[関西部会]

秋岡 弘紀 (関西大学)	新垣 繁秀 (広島経済大学)	市橋 勝 (広島大学)
内山 隆夫 (京都学園大学)	片山 尚平 (広島修道大学)	清川 義友 (同志社大学)
黒坂 真 (大阪経済大学)	金野 和弘 (島根県立大学)	坂西 明子 (奈良県立大学)
白川 雄三 (大阪学院大学)	菅 準一 (尾道市立大学)	鈴木 純 (神戸大学)
竹廣 良司 (同志社大学)	張 星源 (岡山大学)	柘植 隆宏 (甲南大学)
常廣 泰貴 (神戸学院大学)	寺井 晃 (京都産業大学)	豊山 宗洋 (大阪商業大学)
仲上 健一 (立命館大学)	南波 浩史 (徳島文理大学)	信吉 史明 (大阪産業大学)
野村 宗訓 (関西学院大学)	朴 勝俊 (関西学院大学)	平本 賢了 (広島経済大学)
松岡 憲司 (龍谷大学)	三谷 直紀 (岡山商科大学)	村上 亨 (追手門学院大学)
森 誠 (大阪市立大学)	森川 浩一郎 (近畿大学)	湯之上 英雄 (兵庫県立大学)
吉井 昌彦 (神戸大学)	吉弘 憲介 (桃山学院大学)	渡邊 真治 (大阪府立大学)

(計 33名)

[西日本部会]

秋山 優 (九州産業大学)	石田 一之 (琉球大学)	牛房 義明 (北九州市立大学)
大谷 健太郎 (名桜大学)	狩野 秀之 (宮崎大学)	衣川 恵 (鹿児島国際大学)
相模 裕一 (西南学院大学)	佐々木 正廣 (日本経済大学)	佐藤 秀樹 (九州産業大学)
宍倉 学 (長崎大学)	高見 博之 (大分大学)	仲間 瑞樹 (山口大学)
中村 大輔 (福岡女子大学)	朴 哲洙 (熊本学園大学)	三浦 功 (九州大学)
宮城 和宏 (沖縄国際大学)	宮本 昌典 (福岡大学)	矢野 生子 (長崎県立大学)

(計 18名)

(合計 115名)

学術機関活動

日本経済学会連合評議員	大岩 雄次郎 (東京国際大学)	川野辺 裕幸 (東海大学)
-------------	-----------------	---------------

5. 日本経済政策学会総会議事録

日 時：2016年5月28日（土）

場 所：九州産業大学

大会校 挨拶

第73回退会の開催校を代表して内山敏典大会運営委員長より挨拶があった。

総会議長の選出

総会議長に酒井邦雄副会長を選出した。

5.1. 本学会務報告

5.1.1. 学会ニュースレターNo. 29の発行

2015年9月24日付で学会ニュースレターNo. 29を発行した。

5.1.2. 第13回国際会議報告

5.2. 各部会報告

5.2.1. 関東部会 2015年度部会 活動報告

関東部会 常務理事・幹事会

日時：2016年1月23日（土） 10:00～12:00

場所：早稲田大学本部キャンパス 3号館 7階 704室

議題

- 1) 第14回国際会議業務(仮)完了報告
(川崎一泰先生(東洋大))
一部未完了の部分があり、5月の総会で正式な完了報告
課題として、英語の名簿なし、当日参加の参加費を上げるべきか(事前確認のため)、
参加費は参加者を信用して払ってもらえない状況など
- 2) 第15回国際会議(北海道教育大学函館校) 進捗状況
(加藤晃先生(北海道教育大函館校):ご病気のため欠席；
林直嗣先生(法政大))
- 3) 2017年度全国大会(第74回) 亜細亜大学 進捗状況
(植村利男先生(亜細亜大))
- 4) 名誉会員の推薦 なし
- 5) 常務理事選挙、開票作業、および、機関理事推薦に際してのお願い
(中村まづる会長(青山学院大)、松本保美(早稲田大))
- 6) その他
研究会 2か月おきの開催を目指していたが、かなり難しい。当面は実験的に試行
関東部会の運営 部会長を2期行うべきか。会長引継ぎが関係しているので、当面
は現行方式を維持

関東部会 2015 研究発表会

日時：2015年1月23日(土) 13:00～18:00

場所：早稲田大学本部キャンパス 9号館 3階 904室

発表

13:00-13:15 開会・研究会の趣旨説明

13:15-14:15 『中国経済の減速と中国 GDP 統計の信頼性』

報告者：谷口洋志氏（中央大）

14:30-15:30 『地方創生とローカルアベノミクス』

報告者：山田正人氏（独立行政法人経済産業研究所コンサルティングフェロー）

15:45-16:45 『住民参加型のまちづくりと地方創生』

報告者：山中光茂氏（前三重県松阪市長）

16:55-18:00 総括ディスカッション

(松本 保美 記)

5.2.2. 中部部会 2015年度部会 活動報告

1. 施設見学会

日時 2015年11月20日(金) 13:30～16:00

見学先 「知の拠点あいち」(あいち産業科学技術総合センター)

2. 研究報告会

日時：2015年11月21日(土) 09:50～17:00

会場：愛知学院大学名城公園キャンパス AGALS タワー (2402 教室)

[第1セッション] 産業分析 座長：水田健一 (名古屋学院大学)

研究報告① 論題：上海市の製造業に関する生産性分析

報告者：王 ウヘイ (愛知学院大学商学研究科)

討論者：多和田真 (愛知学院大学)

研究報告② 論題：Do you want to steal my songs? The importance of piracy in the music industry

報告者：Maria Martin Rodriguez

討論者：伊沢俊泰 (名古屋学院大学)

[招待講演] テーマ：万博は地域に何をもたらしたか — 開催10周年を迎えて —

講演者：神田真秋 (前愛知県知事、愛知学院大学特任教授)

[第2セッション] 一般論題 座長：荒山裕行 (名古屋大学)

研究報告③ 論題：消費増税による年金改革と経済成長 — 出生率と人的資本蓄積からの考察 —

報告者：村田慶

討論者：吉田雅彦 (愛知学院大学)

研究報告④ 論題：地域間の相互依存的選好を考慮した消費関数の推定

報告者：檜康子 (神戸大学経済研究科研究員)

3. 会員総会

日時：2015年11月21日(土) 12:45 ～ 13:15

会 場：愛知学院大学名城公園キャンパス AGALS タワー（2402 教室）

4. 常務理事・理事・幹事会

- 1) 日時：2015 年 8 月 1 日（土） 13:30～15:00
場所：名古屋学院大学 さかえサテライト
議題： ①2015 年度中部地方大会（愛知学院大学）について
②その他
- 2) 日時：2015 年 10 月 3 日（土） 13:30～15:00
場所：名古屋学院大学 さかえサテライト
議題： ①2015 年度中部地方大会（愛知学院大学）について
②2016 年度中部地方大会の開催校について
③役員選挙の予定と中部部会の理事推薦機関について
④その他
- 3) 日時：2015 年 11 月 21 日（土） 12:00 ～ 12:45
場所：愛知学院大学名城公園キャンパス AGALS タワー10 階（第 1 会議室）
議題： ①2015 年度決算の承認について
②2016 年度予算（案）について
③2016 年度中部地方大会の開催校について
④総会議長について
⑤その他

（小林 甲一 記）

5. 2. 3. 関西部会 2015 年度部会 活動報告

1 関西部会 2015 年度大会

日 時：平成 28 年 3 月 12 日（土）13:00～17:35

会 場：松山大学（文京キャンパス）8 号館 8 4 2 教室

運営委員長：柳川隆常務理事（神戸大学）

運営副委員長：熊谷太郎会員（松山大学）

今回は神戸大学と松山大学の共催により松山大学で部会大会を開催した。共催による開催、四国松山での開催はいずれも初めてであった。熊谷会員はじめ松山大学関係者および神戸大学関係者に大変お世話になったことに対して、この場を借りてお礼申し上げる次第である。

当日の座長、報告論題、報告者、及び討論者は次の通りである。

研究報告（1）座長 村上礼子（近畿大学）

第 1 報告（13:05～13:55）「Family Background, School Choice, and Students' Academic Performance: Evidence from Sri Lanka」

報告者 野村 友和（愛知学院大学）

討論者 野北 晴子（広島経済大学）

第 2 報告（13:55～14:45）「ソフトウェアパテントと社会ネットワーク分析」

報告者 姜 佳明（岡山大学大学院）、張 星源（岡山大学）

討論者 田中 悟（神戸市外国語大学）

第 3 報告（14:45～15:35）「日本における学歴内賃金格差とタスク構成の変化」

報告者 前田 一樹（神戸大学大学院）

討論者 野村 友和（愛知学院大学）

研究報告(2) 座長 村上 亨(追手門学院大学)

第4報告(15:50~16:40)「グレーマーケットとメーカー企業のチャネル戦略」

報告者 田村 和也(神戸大学大学院)

討論者 熊谷 太郎(松山大学)

第5報告(16:40~17:30)「Unregulated upstream monopolist in vertical structure: Vertical integration versus legal unbundling」

報告者 生田 祐介(神戸大学大学院)

討論者 松本 直樹(松山大学)

2 見学会

日時: 2015年8月5日(水) 14:00-16:00

場所: 大阪市水道局柴島浄水場

目的と内容: 水道事業の概況を理解する。事業所を訪問し、事業概況の説明と施設見学、事業形態等について伺う。

3 常務理事・幹事会

日時: 平成28年2月27日(土) 午後2時30分~午後3時30分

場所: 神戸大学六甲台キャンパス第3学舎1階中会議室

議題:

- (1) 議事録の確認(平成27年3月14日)について
- (2) 関西部会の常務理事選挙について
- (3) 関西部会の理事推薦機関について
- (4) 関西部会の次期役員の選出について
- (5) 名誉会員の推薦について
- (6) 関西部会2015年度大会(神戸大学・松山大学)について
- (7) 第75回(2018年度)全国大会開催校について
- (8) 関西部会2016年度大会開催校について
- (9) 関西部会オンライン・ワーキングペーパーについて
- (10) その他

4 常務理事・理事・幹事会

日時: 平成28年3月12日(土) 午前11時50分~午後0時50分

場所: 松山大学8号館840教室

議題:

- (1) 議事録の確認(平成27年3月14日常務理事・理事・幹事会、平成28年2月27日常務理事・幹事会)について
- (2) 関西部会の常務理事選挙について
吉井昌彦選挙管理委員長より、開票結果について、柳川隆会員(神戸大学)、佐竹光彦会員(同志社大学)、宮田由紀夫会員(関西学院大学)、福重元嗣会員(大阪大学)の上位4名が「選挙により選出された常務理事」に選出されたとの報告があった。
- (3) 関西部会の理事推薦機関について

(4) 関西部会の次期役員を選出について

(5) 関西部会の理事選出状況について

(6) 名誉会員の推薦について

土井教之副会長・常務理事（関西学院大学）を名誉会員に推薦することとした。

(7) 関西部会 2015 年度会計報告について

(8) 関西部会 2015 年度大会(神戸大学・松山大学)について

(9) 第 75 回（2018 年度）全国大会開催校について

同志社大学を開催校（運営委員長：佐竹光彦常務理事）とすることとなった。

(10) 関西部会 2016 年度大会開催校について

関西学院大学を開催校（運営委員長：宮田由紀夫理事・本部幹事）とすることとなった。

(11) 関西部会オンライン・ワーキングペーパーについて

(12) その他

明石芳彦常務理事より、次年度の見学会の第 1 候補として、8 月上旬に日本商品取引所（北浜）を訪問するとの提案があった。

吉井昌彦理事・本部幹事より、関西部会のホームページの URL が変更となっているとの報告があった。

（柳川 隆 記）

5. 2. 3. 中部部会 2015 年度部会 活動報告

1. 日本経済政策学会西日本部会第95 回大会（春季）

日 時 平成27 年4 月25 日（土） 13：00～

場 所 九州共立大学 経済学部第一学舎 1 階大会議室

〒807-8585 北九州市八幡西区自由ヶ丘 1 - 8

研 究 会

【第一報告】 座 長 仲間瑞樹（山口大学）

「労働者のスキル習得と企業の生産方法—社会厚生観点から—」

報告者 福間比呂志（熊本学園大学大学院 指導教員：細江守紀）

討論者 大野正久（熊本大学）

【第二報告】 座 長 衣川 恵（鹿児島国際大学）

「九州地域の公設試験研究機関における広域連携の動向」

報告者 小林俊哉・永田晃也・長谷川光一・諸賀加奈・栗山康孝（九州大学）

討論者 朴 哲洙（熊本学園大学）

【第三報告】 座 長 塚田広人（山口大学）

「就労支援における中間支援組織の役割と課題」

報告者 萱沼美香（九州産業大学）

討論者 綱 辰幸（長崎県立大学）

【第四報告】 座 長 今泉博国（福岡大学）

「二重マッチングと雇用契約」

報告者 三浦（九州大学）・眞田英明（九州大学大学院 指導教員：三浦 功）

討論者 佐藤秀樹（九州産業大学）

会員総会

- (1) 平成26 年度会計報告
- (2) 第96 回大会（秋季）の当番校について
- (3) その他

懇 親 会

2. 日本経済政策学会西日本部会第 96 回大会（秋季）

日 時 平成 27 年 10 月 25 日（日） 13：00～
場 所 長崎大学 経済学部新館 2 階 209-210 教室
〒850-8506 長崎市片淵 4 - 2 - 1

研 究 会

【第一報告】 座 長 三浦 功（九州大学）

「ゲーム理論の経営学への応用」

報告者 小原隆子・中島幸介（長崎大学大学院 指導教員：林 徹・村田省三）

討論者 仲間瑞樹（山口大学）

【第二報告】 座 長 衣川 恵（鹿児島国際大学）

「Petty Corruption in Bangladesh—Suggestion through HIM Practices—」

報告者 チョウドリ マハブブル アロム（福岡女子大学）

討論者 佐藤秀樹（九州産業大学）

【第三報告】 座 長 村田省三（長崎大学）

「OLG モデルによる最適人的資本蓄積と高齢者再雇用の分析」

報告者 田鹿 紘・三浦 功（九州大学）・眞田英明（九州大学大学院

指導教員：三浦 功）

討論者 関根順一（九州産業大学）

会員総会

- (1) 常務理事会報告
- (2) 第 97 回大会（秋季）の当番校について
- (3) その他

懇 親 会

（内山 敏典 記）

5. 3. 各委員会報告

5. 3. 1. 組織委員会報告

I. 常務理事・理事の選出

2015 年 5 月 30 日開催の会員総会の決定により改訂された役員選出内規等に基づき、次のスケジュールで常務理事・理事の選出を行った。

【スケジュール】

2015年

9月25日 役員選出の告示

ニューズレターNo.29の2頁に「役員選挙の告示とお願い」を掲載した。

10月30日 本部において名簿を確認し、打合せを行った。

11月1日 学会規則4. 会員により選挙会員名簿を確定した。

理事推薦機関とその定数を提案し、各部会での審議を経て、一部修正の上、これを確定した。

2016年

1月15日 ①役員選出案内、②選挙会員名簿、③投票用紙、④理事推薦機関一覧と定数表を各会員へ送付し、常務理事選挙の投票と理事の推薦を依頼した。

2月15日 常務理事選挙の投票期限

以降、各地方選挙管理委員会において開票を行い、開票結果を会長に報告した。

3月31日 理事の推薦期限

【投票結果】

II. 機関選出理事候補者の推薦

III. その他

本年度は、学会規則等の改訂・制定はありません。

(吉井 昌彦 記)

5.3.2. 出版編集委員会 2015年度活動報告

『経済政策ジャーナル』

1. 第11巻第2号(通巻第72号)学会特集号刊行 2015年7月20日
会長講演、研究論文21本、共通論題論文
2. 第12巻第1号(通巻第73号)刊行準備、一部校正修了
展望論文1本(掲載決定)、研究論文2本(予定)
3. 第12巻第2号(通巻第74号)刊行準備、一部校正修了
研究論文(投稿13本、掲載可8本)

(千田 亮吉 記)

5.3.3. 国際交流委員会 2016年度上半期活動報告

1 国際会議の準備と開催

(1) JEPA2016国際会議

2015年11月 JEPA2015国際会議を東洋大学において開催

2015年11月 JEPA2016国際会議を2016年11月に大沼国際セミナーハウスで開催、開催

校を北海道教育大学、事務局を東京大学と札幌大学とすることを内定し、プログラム委員会です承

- 2015年1月 JEP A2015国際会議の運営委員会の組織編成
- 2015年1月 JEP A2015国際会議のプログラム委員会の組織編成
- 2015年1月 関東部会常務理事・幹事会で大沼国際セミナーハウスでの開催、開催校を北海道教育大学、事務局を東京大学と札幌大学とすることを了承
- 2015年2月 大会HPを本部サーバー上に起ち上げ
Call for Papersの公表とAbstract募集開始
- 2015年5月 Abstract締切を5月31日から7月31日に延長予定
Full Paper締切を7月31日から8月31日に延長予定

(2) 参加登録料の一部改訂

- 2016年4月 2016年11月のJEP A2016より、早期参加登録を促進させる目的で、2014年からの早期登録割引1000円を従来の2000円に戻すことを、運営委員会、プログラム委員会、新常務理事会において了承・決定した。

2 IJEPS編集委員会の編成と活動

(1) IJEPS10号の編集と公刊

- 2014年12月 IJEPS10号編集委員会の編成／12月末日Submission締切
- 2015年1月 Submission締切を3月中旬まで延長、11本の応募
- 2015年3月 査読依頼開始
- 2016年4月 査読を順次完了し最終的に4本の掲載を編集委員会にて決定
- 2016年5月 掲載決定と並行して順次英文校正し完了
- 2016年6月 公刊予定

(2) IJEPS11号の編集と公刊

- 2015年12月 IJEPS11号編集委員会の編成／12月末日Submission締切
- 2016年1月 Submission締切を2月末まで延長、12本の応募
- 2016年3月 査読依頼開始

文責：国際交流委員長	林 直嗣
国際会議プログラム委員長	飯田 隆雄
国際会議運営副委員長	加藤 晃
IJEPS編集委員長	前田 章

5.3.4. 学会運営企画委員会・財政再建ワーキング・グループ合同報告

2015年度最終報告：JEP A 学会運営企画委員会・財政再建 WG 合同会議議事録

会議形式：ネット会議（文責 土井・酒井）

日時：2016年4月15日～30日

出席者：財政再建 WG：千田亮吉、前川俊一、福重元嗣、小澤太郎、西川雅史、川崎一泰、土井教之（委員長）

学会運営企画委員会：田中秀幸、塚田広人、村松幹二、酒井邦雄（委員長）
議題：「学会活動を活性化させながら、財政健全化を図る方策を模索する」こと
最終報告書案の作成

2016年5月5日

JEPA 財政再建ワーキング・グループ・学会運営企画委員会 2015年度最終報告

財政再建ワーキング・グループ：千田亮吉、前川俊一、
福重元嗣、小澤太郎、西川雅史、川崎一泰、
土井教之（委員長）

学会運営企画委員会：田中秀幸、塚田広人、村松幹二、
酒井邦雄（委員長）

財政再建ワーキング・グループ（WG）は、学会運営企画委員会と共同して財政再建・健全化策を検討してきた。中村まづる会長がその任期を終えるに併せて最終報告書を会長に提出する。

1. これまでの経緯

荒山裕行会長の下で、それ以前に発生した財政事情の逼迫のなかで多大の会費徴収・経費削減努力が行われ、その結果財政事情は悪化の下げ止まり、好転の方向が見えてきた。中村まづる会長の下でも、引き続き改革を通してさらなる財政再建努力が行われ、そしてさらにそれを進めるために、2013年5月に財政再建WGが立ち上げられ、財政再建案を模索・提案してきた。その最初の提案（2014年）は、以下のとおりである（「2014年度財政再建ワーキング・グループの提案」）。

「学会権威・価値の確立・強化（JEPAブランド戦略）を目指しながら財政再建を図る必要がある」という基本方針のもとで、具体的な取り組みを促すために、以下の方向を提示する。

- （1）学会賞の一元化（「日本経済政策学会賞」）および賞金無
- （2）学会誌の和文1（「経済政策ジャーナル」）、英文1（IJEPS）に集約
- （3）国際会議の隔年開催
- （4）名簿印刷の廃止

また、下記のとおり一部改革が実施された。

同時に、財政再建問題は学会活動そのものに関係することから、並行して学会運営企画委員会においても財政再建問題が検討された。その後、2014年度より上記二つの会議体は合同して再建案を検討してきた。この最終報告は、この検討を反映するものである。

2. これまで実施されてきた改革

中村会長の在任中に実施された改革は以下の通りである。

- （1）全国常務理事・幹事会開催時のお弁当の廃止（年2回）
- （2）学会賞の賞金をなくし、賞状のみ
- （3）選挙・名簿積立金の削減：毎年60万円を40万円に減額（印刷外注費の削減）
- （4）「経済政策ジャーナル」の送付：前年度学会費の納入者に送る
- （5）ニューズレター、大会プログラムの送付：学会費を3年以上の滞納者には送付を行わない。ホームページを参照してもらう。

(6) 国際会議開催校からの返金：3年間で1,311,610円

(これは一般会計ではなく、国際会議基金口座として特別会計へ算入)

以上は、主として財政の「出口」(支出)に焦点を合わせたもので、「入口」(収入)の問題(会費、会員数、大会・国際会議参加料など)については制度に深く絡むために、理事会、総会での議論が必要であろう。

3. 残された問題

今後検討の余地のある問題として、基本的には2015年度第一回学会運営企画委員会・財政再建WG合同会議により議論され、纏められたもの(「JEP A 学会運営企画委員会・財政再建WG合同会議議事録」)に加えて、その後の会合で議論された問題点を整理すると、以下のようになる。すなわち、

(1) 全国大会の制度・運営について

- 1) 参加者、報告者の増加を図れるように工夫し、そして会員増につなげる。例えば、チュートリアルセッション開催など。
- 2) 国際会議と統合。
- 3) 大会参加費を徴収するとともに、コストを削減する。学会は懇親会費の補助にのみとする。
- 4) 参加費徴収に伴う会員数の減少の可能性が懸念され、また若い方の参加を促進するために、学会参加に伴う費用負担を引き上げるのではなく、会員数を増やす方向を模索する。例えば、非会員(特に若い方)の費用負担なしの学会参加。

(2) 国際会議の制度・運営について

- 1) 毎年開催から隔年開催に変更。
準備、資金等の面で余裕ができ、クオリティのより高い開催となる。
- 2) 全国大会と統合し、コスト削減。

(3) 財政基盤(会費、会員数)について(注:会員数は、すべての所属会員の数)

- 1) 会員をメールによる会員とそれ以外に分け、両者間で会費の格差を設け、効率化を図る。
- 2) 会費未払い者への会費徴収の強化(例えば外部業者への事務委託を通して)
- 3) 上記の(1)4)の記載参照

(4) 学会刊行物の制度・運営について

- 1) 学会特集号を廃止し、すべて一般投稿型に変更。
報告者は報告を本務校の業績書に記載するので、あえて学会雑誌が報告内容を掲載する必要はなく、代わりにより多くの投稿を求めるシステムにし、レピュテーションを高める。
- 2) 和文と英文の学会誌を統合し、学会特集号を廃止。統合したうえで、年1回の発行とする。

(5) 学会のガバナンス・マネジメントについて

- 1) 役員(理事も含めて)の定員を削減し、会議にかかる費用を削減。
会員数の動向に対応して検討すべき。
- 2) 若手会員が積極的に運営に関わるシステムを模索し、会員増につなげる。

以上が残された課題であろう。今後も引き続き検討を行い、実行可能な案を決定し速やかに実施することが求められる。あわせて、実施された改革のアセスメントも必要である。

(文責 土井・酒井)

5.3.5. 大会プログラム研究・開発委員会報告

日本経済政策学会第73回全国大会プログラム委員会 会議記録

日 時：平成28年3月5日（土）13：30～16：35

場 所：九州産業大学1号館7階 中会議室

出席者（あいうえお順、敬称略）

大会プログラム委員

秋山優、植村利男、内山敏典（大会運営委員長）、小澤太郎（大会プログラム委員長）、
角本伸晃、酒井邦雄、佐藤秀樹、永富隆司、前田章、宗像優

大会運営委員

萱沼美香、関根順一

欠席者（あいうえお順、敬称略）

石山健一、臼井邦彦、小林甲一、申寅容、田中康秀、千田亮吉、土井教之、土肥原洋、
林直嗣、松本保美、柳川隆

議 題

1. 進捗状況と大会プログラム原案について

（1）大会テーマ：『グローバル経済下の政策的調整課題 ―地域創生と経済成長戦略に向けて―』
内山大会運営委員長より、特別セッション、会長講演、共通論題セッション、自由論題セッション、
企画セッション等、大会当日のスケジュールが説明された。

（2）報告申込件数

報告申込件数について、佐藤委員より、次の通り説明がなされた。

自由論題セッション：34件

公募企画セッション：1件

（3）その他

①非会員の取り扱い

非会員の取り扱いについて、例年通り、参加可能であることが確認された。

②大会論文集（CD-ROM）等

大会論文集（CD-ROM）の配布について、昨年同様、大会当日、参加者に無料で配布することが確認された。

2. セッションごとの座長、討論者の選定

（1）報告資格について

セッションごとの座長、討論者の選定に先立ち、佐藤委員より、報告者の資格について、すなわち、
大学院修士課程1年（整理番号25番）は、報告者の資格があるのか確認したい旨、発言があった。ち
なみに、昨年度の大会では、修士課程の大学院生の申込みがあったが、報告時には博士課程に進学する
ことが見込まれていたために、認めたとのことであった。

議論の結果、まずは、大会運営委員会より、学会長に修士課程の大学院生の扱いを確認すること、会
員資格があれば報告を認めること、会員資格が認められなければ報告できない旨を指導教授に連絡する

こと、が確認された。

(2) 討論者について

整理番号1番から順番に、討論者(候補者)を選定した。その結果は、次の通りである(敬称略)。

1. 大野正久：斉藤(依頼は角本)
2. チョウドリ マハブブル アロム：佐藤(九州産業大学)(本人了承)
3. 岸真清：矢崎(国士館大学)(依頼は永富)
4. 関根順一：佐竹(同志社大学)(依頼は柳川。柳川へ内山が連絡)
5. 衣川恵：名取(亜細亜大学)(依頼は植村)
6. 皿谷麻子：中山(名古屋市立大学)(依頼は酒井)
7. 朝元照雄：施(福岡大学)(依頼は内山)
8. 秋山健太郎：木船(名古屋学院大学)(依頼は酒井)
9. 花田真一：木村(自然エネルギー財団)(依頼は前田)
10. 木元浩一：江川(明治学院大学)(依頼は小澤)
11. 田鹿紘：楠田(日本福祉大学)(依頼は酒井)
12. 岡本弥：小崎(東海大学)(依頼は角本)
13. 笠原弘義：関根(九州産業大学)(本人了承)
14. 長谷川雄哉：石原(兵庫大学)(依頼は柳川。柳川へ内山が連絡)
15. 水谷剛：上村(関西学院大学)(依頼は柳川。柳川へ内山が連絡)
16. 野田英雄：池下(金沢大学)(依頼は秋山)
17. 中村晃司：前田(九州大学)(依頼は内山)
18. 森朋也：藪田(中央大学)(依頼は小澤)
19. 山根啓太：舘(駒澤大学)(依頼は小澤)
20. 土井康裕：本田(熊本県立大学)(依頼は内山)
21. 佐藤佑一：権丈(亜細亜大学)(依頼は植村)
22. 栗田健一：村田(長崎大学)(依頼は内山)
23. 金承華：佐藤(九州産業大学)より本人に指導教授を聞き、指導教授より討論者を推薦してもらう
24. 高島伸幸：前田(東京大学)(本人了承)
25. 陳森：要資格確認
26. 塩谷英生：角本(椛山女学園大学)(本人了承)
27. 西一弘：片桐(県立広島大学)(依頼は関根)
28. 西川浩平：小林(九州大学)(依頼は内山)
29. 穴山悌三：鳥居(中央大学)(依頼は小澤)
30. 水野倫理：岡谷(愛知学院大学)(依頼は酒井)
31. 北島浩三：狩野(宮崎大学)(依頼は内山)
32. 石島博：矢口(東北学院大学)(依頼は小澤)
33. 岡崎拓：香川敏幸(慶應義塾大学)(依頼は小澤)
34. 小林秀行：水谷(南山大学)(依頼は酒井)

なお、討論者に依頼を断られた場合には、依頼者各自の判断で討論者を選定することが確認された。

(3) 座長について

運営委員会より示されたセッション案(セッション番号1～15)に基づいて、次の通り、座長(候

補者)を選定した。その結果は、次の通りである(敬称略)。

1. 医療：塚原(依頼は永富)
2. エネルギー：植村(本人了承)
3. 格差：石山(依頼は永富)
4. 環境政策：田中廣滋(依頼は前田)
5. 観光政策：角本(本人了承)
6. 企業：酒井(本人了承)
7. 金融政策：林直嗣(依頼は小澤)
8. 公共投資：佐藤(本人了承)
9. 雇用：田中康秀(依頼は内山)
10. 産業：千田(依頼は小澤)
11. 産業組織：柳川(依頼は内山)
12. 農業：荒山(依頼は酒井)
13. 福祉：松本(依頼は永富)
14. 物価：永富(本人了承)
15. マクロ計量分析：関根(本人了承)

なお、セッション15は、前田委員からの提案により、「マクロ計量分析」へと名称が変更された。

また、セッション5「観光政策」について、例外的に、角本が座長と討論者をつとめることが了承された。

3. 第74回全国大会(亜細亜大学)テーマについて

植村委員より、第74回全国大会(亜細亜大学)テーマについて、「(仮題)経済政策の変化と経済政策」が示され、資料に基づき、趣旨等の説明がなされた。引き続き開催校にて検討していくことが確認された。

4. その他

(1) 大会当日の宿泊先について

近年、都市部において、ホテル等の宿泊先の確保が難しくなっていることから、会員に早めの確保を促すことが確認された。第73回大会(福岡市)の場合、福岡市内でホテル等の確保が難しい場合、福岡市から1時間圏内の北九州市や久留米市、唐津市が候補地に挙がることが説明された。

(2) 報告要旨について

座長等を依頼する際に、報告要旨が必要となるので、運営委員会から報告要旨をプログラム委員へ送ることが確認された。

また、報告要旨に記されている図表等が印刷上見えにくくなることがあるので、注意すべきことが、前年開催校の永富委員より、アドバイスがなされた。

(3) 謝礼金について

謝礼金を渡す方法について、過去には、開催校の大学が税務上の手続きをして、税引き後の金額を渡した事例もあれば、(本人に確定申告をしてもらうことを前提に)税込みの金額で渡した事例もあった。どのような方法をとるかは、運営委員会が決めることが確認された。

(宗像 優 記)

日本経済政策学会第73回（2016年度）全国大会プログラム委員会体制

小澤 太郎（慶應義塾大学、本部幹事） [委員長]
 内山 敏典（九州産業大学、副会長、西日本部会代表）
 前田 章（東京大学、本部幹事）
 角本 伸晃（椙山女学園大学、本部幹事）
 （以上、大会プログラム研究・開発委員会）
 秋山 優（九州産業大学、理事）
 佐藤 秀樹（九州産業大学、理事）
 宗像 優（九州産業大学）
 （以上、2016年度開催校）
 永富 隆司（国土舘大学）
 石山 健一（国土舘大学）
 （以上、2015年度開催校）
 田中 康秀（岡山商科大学、常務理事）
 柳川 隆（神戸大学、関西部会代表、常務理事）
 （以上、2014年度開催校）
 酒井 邦雄（愛知学院大学）
 （副会長、常務理事）
 千田 亮吉（明治大学）
 （副会長、常務理事）
 土井 教之（関西学院大学）
 （副会長、常務理事）
 林 直嗣（法政大学）
 （副会長、常務理事）
 松本 保美（早稲田大学）
 （関東部会代表、常務理事）
 小林 甲一（名古屋学院大学）
 （中部部会代表、常務理事）
 植村 利男（亜細亜大学、理事）
 土肥原 洋（亜細亜大学）
 臼井 邦彦（亜細亜大学）
 申 寅容（亜細亜大学）
 （以上、2017年度開催予定校）

以上 21 名

5.3.6. 情報委員会 2016年度上期 活動報告

1. 学会ホームページの更新と維持

- 2015年12月 公益財団法人生命保険文化センター「平成28年度 生命保険に関する研究助成」の案内を掲載
- 2016年2月 国際会議2016の開催案内の掲示、大会HPとのリンクを張る
- 2016年4月 全国大会2016の開催案内の掲示、大会HPプログラムとのリンクを張る
- 2016年4月 熊本震災へのお見舞いを掲載

2. IJEPSのWeb 公刊

- 2016年6月 IJEPS 第10号の編集が終了次第、Web 公刊予定

3. ホームページのセキュリティ対策

- 2015年4月 セキュリティ強化（ロボット対策）のために、管理者がホームページにアクセスする際、IDとパスワードに加えて、画像認証処理をすることとした。

4. メールサーバーの移行

- 2015年10月 従来の会員情報システムが置いてあった「お名前.com」のサーバーが、OSの入れ替えをするという通知を受け、それに伴って必要となる調整費用が非常に高額であったので、移行費用が低いAMAZONの「AWS」サーバーへ移行した。
- 2015年12月 従来のjepa-hq.comドメインのメールシステムを、従来の本部サーバーである「お名前.com」のOS入れ替えに伴い、それに対応する調整をして、正常運用の復興を行った。したがって、メールシステムに関してのみ「お名前.com」のサーバー使用契約は維持する必要がある。

5. 本部サーバーの移行

- 2016年4月 現在の本部ホームページを置いてある新しいサーバー（lolipop.com）は年間管理費が約2万円と廉価であるが、マスターパスワードを1個しか発行できないので、それ以外のパスワードを複数発行できるように更に上位のサーバーへ今後時宜を見て移行することを、情報委員会で内定し、新常務理事会で了承した。

文責：情報委員長 林直嗣
情報副委員長 松本茂

5.4. 会員状況

		A	B	C	D	E	計
		関東	中部	関西	西日本	海外・その他	
前年度	個人会員	481	119	277	123	17	1,017
	団体会員	2	0	0	0	0	2
	賛助会員	0	0	0	0	0	0
	計	483	119	277	123	17	1,019
現会員	個人会員	436	110	255	113	9	923
	団体会員	2	0	0	0	0	2
	賛助会員	0	0	0	0	0	0
	計	438	110	255	113	9	925
新会員	個人会員	12	1	9	3	0	25
	団体会員	0	0	0	0	0	0
	賛助会員	0	0	0	0	0	0
	計	12	1	9	3	0	25
復活会員	個人会員	0	0	0	0	0	0
	団体会員	0	0	0	0	0	0
	賛助会員	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0
総計		450	111	264	116	9	950

会員異動

① 訃報(届出順)

1	柿内 正徳	名古屋経済大学	2	若林 洋夫	立命館大学
3	小野塚 芳雄	千葉商科大学	4	力石 定一	法政大学

(以上 4名)

② 退会者(届出順) *は学生会員

1	江崎 光男	名古屋大学	2	懸田 豊	青山学院大学
3	菅谷 実	白鷗大学	4	三輪 晋也	国士舘大学
5	森田 圭亮	神奈川大学	6	宋 仁守	大阪経済大学
7	浅木 洋祐	北海道教育大学	8	福尾 洋一	
9	中村 文武	三重県	10	大東 正虎	岡山商科大学
11	増原 義剛	広島経済大学	12	元山 啓	北海商科大学
13	渕元 哲	千葉商科大学	14	櫻井 俊男	桜井会計事務所
15	Susiri Weerasinghe (スシリ ビーフィンリ)	元愛知学院大学	16	Md. Atiqul Islam (イスマ ムモハト アティク)	American International University of Bangladesh 元愛知学院大学 *
17	富川 盛武	沖縄国際大学	18	遠山 嘉博	追手門学院大学
19	野本 了三	広島大学	20	有利 隆一	岡山商科大学
21	本間 雅美	札幌大学	22	牧野 香三	名古屋経済大学
23	松本 日彦	関西学院大学	24	松本 守	北九州市立大学
25	吉野 耕造	大東文化大学	26	林 正義	東京大学
27	藤本 訓利	日本大学	28	義永 忠一	桃山学院大学
29	野本 淳子		30	加藤 雅俊	関西学院大学
31	秋元 明	明治大学	32	林 徹	長崎大学
33	関谷 登	東北学院大学	34	井口 富夫	龍谷大学
35	伴 ひかり	神戸学院大学	36	壘 昭吉	実践女子大学
37	大塚 勇一郎	立教大学	38	江藤 勝	
39	酒井 才介	財務省財務総合政策研究所	40	氷鮑 揚四郎	筑波大学
41	竹内佐和子	文部科学省	42	福宮 賢一	明治大学
43	西村 周三	京都大学	44	川井 悟	プール学院大学
45	伊藤 為一郎	獨協大学	46	外崎 忠	千葉商科大学
47	常 山	元山口大学 *	48	伊藤 正昭	明治大学

(以上 48名)

③ 自然退会 *は学生会員

1	伊藤 文雄	青山学院大学顧問	2	木村 公勅	千葉商科大学
3	木村 啓二	自然エネルギー財団	4	曹 雲珍*	明海大学大学院
5	坪井 貴彦*		6	廣瀬 一彦	拓殖大学
7	和田 洋典	青山学院大学	8	池下 研一郎	金沢大学
9	村田 恵子	関西学院大学	10	Arif Hussain	State Bank of Pakistan
11	顧 建光	上海交通大学	12	章 曉懿	上海交通大学
13	鄒 洋	南開大学経済学院	14	文 東洙	SK Research Institute
15	岡本 健志*	東京大学大学院	16	北島 健一	立教大学
17	佐藤 郁夫	札幌大学	18	田家 邦明*	中央大学大学院
19	浪床 篤	なし	20	ウリジスルン*	兵庫県立大学大学院
21	鈴木 克彦	なし	22	藤武 献一	バンドー化学株式会社
23	高良 有政	沖縄大学	24	張 銘今	台湾国立台中技術学院

- | | | | | | |
|----|-------------|-----------|----|--------|----------------|
| 25 | 烏 云花* | 大東文化大学大学院 | 26 | 緒方 伸行* | 駒澤大学大学院 |
| 27 | 片平 光昭 | なし | 28 | 金子 逸郎 | 明治大学 |
| 29 | 篠崎 剛 | 東北学院大学 | 30 | 中野 守 | 中央大学 |
| 31 | 福田 慎 | 福島大学 | 32 | 松前 龍宣 | 内閣府経済社会総合研究所 |
| 33 | 三宅 忠和 | 日本大学 | 34 | 山本 智生* | 中央大学大学院 |
| 35 | 後藤 浩 | | 36 | 横地 浩紀* | 名古屋大学大学院 |
| 37 | 板野 敬吾 | 中国短大 | 38 | 曾 黎 | 大阪産業経済リサーチセンター |
| 39 | 橋本 昭一 | 関西大学 | 40 | 本田 光* | 広島大学大学院 |
| 41 | Alan Partee | 中国 南開大学 | 42 | 熊谷 要一 | ウォータールー大学 |

(以上 42 名)

④ 復活会員

なし

⑤ 所属・部会・変更・訂正 (50音順) その1

*は学生会員

	名前	旧所属	新所属	旧	新部会	
あ	明石 芳彦	大阪市立大学	→ 大阪商業大学	C	→ C	
	朝田 康禎	熊本大学	→ 摂南大学	D	→ C	
	穴山 悌三	東京電力(株)	→ 東京電力ホールディングス(株) (社名変更)	A	→ A	
	荒井 弘毅	公正取引委員会	→ 秀明大学	A	→ A	
	荒山 裕行	名古屋大学	→ 京都産業大学	B	→ B	
	有賀 平	MS&AD 基礎研究所(株)	→ あいおいニッセイ同和損害保険(株)	A	→ A	
	大野 太郎	尾道市立大学	→ 信州大学	C	→ B	
	大平 佳男	福島大学うつくしま ふくしま未来支援センター	→ 法政大学	A	→ A	
か	神山 和美	鉄道・運輸機構	→ 中央大学経済研究所	A	→ A	
	加藤 篤行	早稲田大学	→ 金沢大学	A	→ B	
	加藤 好雄	愛知大学 大学院 *	→ 福知山公立大学	B	→ C	
	角本 伸晃	椋山女学園大学	→ 実践女子大学	B	→ A	
	黒岩 直	国土舘大学	→ 東京福祉大学	A	→ A	
	胡 青	神戸大学 大学院 *	→ 環太平洋大学	C	→ C	
	さ	齊藤 由里恵	徳山大学	→ 椋山女学園大学	D	→ B
佐々木 雅之		大阪市立大学	→ 同志社大学	C	→ C	
佐竹 隆幸		兵庫県立大学	→ 関西学院大学	C	→ C	
澁田 英敏		九州大学 大学院 *	→ 近畿大学九州短期大学	D	→ D	
菅 則雄		(学)国際学園	→ 九州医療専門学校	D	→ D	
鈴木 章浩		早稲田大学 大学院 *	→ 長岡大学	A	→ A	
駿河 輝和		神戸大学	→ 岡山商科大学	C	→ C	
た		高木 聡一郎	東京大学 大学院 *	→ 東京大学 大学院	A	→ A
		高中 公男	(財)国際開発センター	→ (学)日本教育財団	A	→ A
		竹内 佐和子	京都大学	→ 文部科学省顧問	C	→ A
	谷口 眞司	長崎大学	→ 財務省関税局	D	→ A	
	知足 章宏	立命舘大学	→ 京都大学	C	→ C	
	辻 隆司	九州工業大学	→ 愛知大学	D	→ B	
	椿 光之助	山口大学 大学院 *	→ 山口大学 大学院	D	→ D	
	寺西 都晃	鈴鹿大学	→ 愛知工科大	B	→ B	
	土井 正義	なし	→ 訪問カウンセリングあじさい	C	→ C	
	な	永井 進	法政大学	→ 大正大学	A	→ A
		中澤 正彦	京都大学経済研究所	→ 財務省財務総合政策研究所	C	→ A
		中嶋 克成	聖徳大学 大学院 *	→ 広島大学 大学院 *	D	→ C
		中平 千彦	諏訪東京理科大学	→ 明海大学	B	→ A
新倉 博明		ソフトバンクモバイル(株)	→ ソフトバンクグループ(株) (社名変更)	A	→ A	
仁科 克己		共立女子大学	→ なし	A	→ A	
野崎 華世		日本学術振興会	→ 高知大学	A	→ C	

⑥ 所属・部会・変更・訂正 (50音順) その2

*は学生会員

	名前	旧所属	新所属	旧	→	新部会
は	萩原 史朗	神戸学院大学	→ 秋田大学	C	→	A
	長谷川 雄哉	神戸大学 大学院 *	→ 関東学園大学	C	→	A
	馬場 勇一	㈱国際開発センター	→ ㈱リエンタルコンサルタンツグローバル	A	→	A
	布田 功治	東海大学	→ 亜細亜大学	A	→	A
	淵元 哲	早稲田大学 大学院 *	→ 千葉商科大学	A	→	A
	VU Thi Bich Lien	松山大学	→ 名古屋経済大学	C	→	B
	古川 克	埼玉県立上尾鷹の台高校	→ 埼玉県立上尾橘高校	A	→	A
	布袋 正樹	関西国際大学	→ 大東文化大学	C	→	A
	干場 利則	神戸大学 大学院 *	→ (一般会員)	C	→	C
	本田 廣實	日本経済大学	→ なし	D	→	D
ま	益田 安良	東洋大学	→ 国立国会図書館	A	→	A
	松水 征夫	広島経済大学	→ 広島大学	C	→	C
	水谷 重秋	南山大学	→ なし	B	→	B
	水吉 俊彦	イオンド大学	→ 米国グアム大学	A	→	A
	村上 慎司	(公財)医療科学研究所	→ 立命館大学	A	→	C
や	山本 奈実	愛知学院大学	→ なし	B	→	B
	谷田貝 孝	㈱東日本大震災事業者再生支援機構	→ 宮崎大学	A	→	D
	吉田 友紀	九州大学	→ 九州共立大学	D	→	D
わ	渡部 和男	外務省 在コロンビア日本大使館	→ 龍谷大学	E	→	C

⑦ 2016 年度新会員

* は学生会員

名前	所属	推薦者	部会
加藤 晃	北海道教育大学	中村 まづる/飯田 隆雄	A
野呂 純一	学習院大学	角本 伸晃/長橋 徹	A
DAVID FLATH	立命館大学	鳥居 昭夫/飯田 隆雄	C
中西 泰夫	専修大学	飯田 隆雄/加藤 晃	A
木元 浩一	早稲田大学大学院 *	江川 雅司/牛丸 聡	A
田村 和也	神戸大学大学院 *	水野 倫理/柳川 隆	C
前田 一樹	神戸大学大学院 *	勇上 和史/水野 倫理	C
北島 浩三	名古屋大学大学院 *	荒山 裕行/渡邊 聡	B
水谷 剛	滋賀大学	上村 敏之/林 宜嗣	C
金 承華	中央大学大学院 *	藪田 雅弘/浅田 統一郎	A
森 朋也	中央大学	藪田 雅弘/松浦 司	A
小林 秀行	一橋大学大学院 *	西川 雅史/川崎 一泰	A
栗田 健一	九州大学大学院 *	下田 真也/金崎 雅之	A
陳 森	東海大学大学院 *	岸 真清/浅野 清彦	A
梶田 知沙	九州大学	三浦 功/大住 圭介	D
榎 満信	鹿児島国際大学	衣川 恵/生見 哲郎	D
河合 伸治	広島修道大学	片山 尚平/太田 耕史郎	C
伊藤 伸介	中央大学	飯島 大邦/谷口 洋志	A
和田 龍磨	慶應義塾大学	小澤 太郎/玉村 雅敏	A
朱 強	広島修道大学大学院 *	寺本 浩昭/片山 尚平	C
姜 佳明	岡山大学大学院 *	張 星源/釣 雅雄	C
江波戸 順史	千葉商科大学	栗林 隆/小倉 信次	A
田中 喜行	神戸大学	柳川 隆/勇上 和史	C
松本 直樹	松山大学	柳川 隆/熊谷 太郎	C
藤井 麻由	北海道教育大学	萩原 里紗/松本 茂	A

(以上 25 名)

5.5. 2015年度決算書の件 その1

日本経済政策学会 2015年度 決算書 (2015年4月1日-2016年3月31日)

収入			支出		
摘要	2015年度予算	2015年度決算	摘要	2015年度予算	2015年度決算
前年度繰越金	5,715,708	5,715,708	大会費	2,100,000	2,100,000
学会誌回転基金(11-2,12-1)	3,500,000	1,750,000	国際会議費	1,500,000	1,500,000
予備費	2,215,708	3,965,708	部会費	540,000	540,000
会費	9,100,000	9,207,470	関東部会	150,000	150,000
個人	9,000,000	9,107,470	中部部会	120,000	120,000
団体	100,000	100,000	関西部会	150,000	150,000
賛助	0	0	西日本部会	120,000	120,000
利息等	500	677	委員会費	370,000	150,000
全国大会剰余金(2015年度分)	0	108,587	組織委員会	50,000	50,000
選挙・名簿積立基金剰余金(2010-2012年度)	1,675	1,675	国際交流委員会	50,000	50,000
			出版編集委員会	120,000	0
			学会運営企画委員会	50,000	0
			大会プログラム研究・開発委員会	50,000	50,000
			情報委員会	50,000	0
			学会誌刊行費(11-2)	1,750,000	1,657,268
			学会誌刊行費(12-1)	1,750,000	0
			学会連合分担金	35,000	35,000
			本部事務費	2,350,000	2,203,116
			事務諸費	1,000,000	1,026,871
			印刷費	150,000	178,922
			通信費	250,000	245,720
			会議費	600,000	488,462
			IJEPS校正料	150,000	90,341
			その他	200,000	172,800
			選挙・名簿積立金(2015年度分)	400,000	400,000
			小計	10,795,000	8,585,384
			次年度繰越金	4,022,883	6,448,733
			学会誌回転基金	0	1,750,000
			新規事業積立金	0	0
			予備費	4,022,883	4,698,733
総計	14,817,883	15,034,117	総計	14,817,883	15,034,117

2016年度繰越未払残高は、下記5つの預貯金口座の2016年3月31日時点残高の合計と一致しております。

SMBC一般会計口座	116,552
SMBC学会入金用口座	0
郵貯学会普通口座	4,194,181
郵貯定額定期口座	2,098,000
郵貯学会入金用当座	40,000
現金	0
合計	6,448,733

繰越金と口座残高

決算書次年度繰越金	6,448,733
2016年3月31日預金口座残高	6,448,733

上記相違ないことを確認いたしました。

2016年4月30日

会計監事 永合位行

安田信之助

2015 年度決算書の件 その2

国際会議基金 2015年度決算報告書(2015年4月1日-2016年3月31日)

収入		支出	
2014年度繰越金	1,502,452	国際会議費	1,500,000
一般会計より入金	1,500,000	2015年度繰越金	2,163,553
利息	109		
利息	128		
国際会議剰余金(2015年度分)	660,864		
合計	3,663,553		3,663,553

繰越金と口座残高

決算報告書次年度繰越金	2,163,553
SMBC国際会議基金用口座残高	2,163,553

上記相違ないことを確認いたしました。

2016年4月30日

会計監事 永合 位行
安田信之助

選挙・名簿積立基金 2015年度決算報告書(2015年4月1日-2016年3月31日)

収入		支出	
2014年度繰越金	1,001,781	常務理事選挙関連費用	215,766
2015年度分選挙・名簿積立金	400,000	選挙・名簿積立基金剰余金(2010-12年度分)	1,675
利息	84	2015年度繰越金	1,184,532
利息	108		
合計	1,401,973		1,401,973

繰越金と口座残高

決算報告書次年度繰越金	1,184,532
SMBC選挙・名簿積立基金用口座	1,184,532

上記相違ないことを確認いたしました。

2016年4月30日

会計監事 永合 位行
安田信之助

5.6. 2016 年度予算書の件 その1

日本経済政策学会 2016年度 予算案 (2016年4月1日-2017年3月31日)

収入			支出		
摘要	2015年度決算	2016年度予算	摘要	2015年度決算	2016年度予算
前年度繰越金	5,715,708	6,448,733	大会費	2,100,000	2,100,000
学会誌回転基金(12-1)	1,750,000	1,750,000	国際会議費	1,500,000	1,500,000
予備費	3,965,708	4,698,733	部会費	540,000	540,000
会費	9,207,470	9,100,000	関東部会	150,000	150,000
個人	9,107,470	9,000,000	中部部会	120,000	120,000
団体	100,000	100,000	関西部会	150,000	150,000
賛助	0	0	西日本部会	120,000	120,000
利息等	677	500	委員会費	150,000	370,000
全国大会剰余金(2015年度分)	108,587	0	組織委員会	50,000	50,000
選挙・名簿積立基金剰余金(2010-2012年度分)	1,675	0	国際交流委員会	50,000	50,000
			出版編集委員会	0	120,000
			学会運営企画委員会	0	50,000
			大会プログラム研究・開発委員会	50,000	50,000
			情報委員会	0	50,000
			学会誌刊行費(11-2)	1,657,268	0
			学会誌刊行費(12-1)	0	1,750,000
			学会誌刊行費(12-2)	0	1,750,000
			学会連合分担金	35,000	35,000
			本部事務費	2,203,116	3,000,000
			事務諸費 (青山)		1,000,000
			事務諸費	1,026,871	900,000
			印刷費	178,922	100,000
			通信費	245,720	150,000
			会議費	488,462	600,000
			IJEPS校正料	90,341	100,000
			その他(HP更新費)	172,800	150,000
			選挙・名簿積立金(2016年度分)	400,000	400,000
			小計	8,585,384	9,695,000
			次年度繰越金	6,448,733	5,854,233
			学会誌回転基金	1,750,000	0
			新規事業積立金	0	0
			予備費	4,698,733	5,854,233
総計	15,034,117	15,549,233	総計	15,034,117	15,549,233

2016 年度予算書の件 その 2

国際会議 2016年度予算案

収入		支出	
2015年度繰越金	2,163,553	国際会議費	1,500,000
一般会計より入金	1,500,000	2016年度繰越金	2,163,553
合計	3,663,553	合計	3,663,553

選挙名簿積立 2016年度予算案

収入		支出	
2015年度繰越金	1,184,532	会員名簿作成費用	1,184,532
2016年度選挙名簿積立金	400,000	2016年度繰越金	400,000
合計	1,584,532	合計	1,584,532

5.7. 名誉会員推薦の件

関西部会 土井教之 先生

土井教之先生は、2010～2015年度（2期6年間）に常務理事、うち2013～2015年度に副会長を務めた。この他、理事、本部幹事、企画委員会副委員長、学会運営企画委員会委員長、政策学会運営ワーキング委員、財政再建ワーキンググループ委員長などを務めた。1947年生まれ。

5.8. 全国大会・国際会議の件

5.8.1. 今年度全国大会 2016年度 第73回 全国大会 九州産業大学

5.8.2. 来年度全国大会 2017年度 第74回 全国大会 亜細亜大学

開催日：2017年5月

会場：亜細亜大学

運営委員会：大会運営委員長 植村利男

5.8.3. 再来年全国大会 2018年度 第75回 全国大会 同志社大学

5.8.4. 今年度国際会議 2016年度 第15回 国際会議 北海道教育大学

期間：2016年10月29日（土）～30日（日）

会場：大沼国際セミナーハウス（北海道函館市近郊）

開催校（後援）：北海道教育大学

参加登録費：決定次第、ウェブサイトに掲載します。

※ 博士課程院生の方は当日の受付の際、学生証（または在学証明書）をご提示下さい。

※ 修士課程院生の方は原則として参加できません。

ウェブサイト：<http://jepa.jp/jepa2016/jepa2016index.html>

メインテーマ：

The Global and/or Regional Effects of New Communication Systems

全体会議1のテーマ：

Economic Effect of New Information and Communication System
to the local and global Society. (Tentative)

全体会議2のテーマ：

The Regional and Global Economic Effects of the Bullet Train and Other New
Transportation Systems (Tentative)

（文責：運営委員会副委員長 加藤 晃）

5.8.5. 来年度国際会議 2017年度 第16回 国際会議 琉球大学

5.9. 2015年度学会賞の件

対象論文の推薦がなく学会賞の選定が行えなかった。

日本経済政策学会本部・部会事務局連絡先

本部事務局

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1
神戸大学大学院経済学研究科 気付
TEL/FAX: 078-803-6813 (柳川研究室)
E-mail: jepa-headquarters@jepa-hq.com
Home Page <http://jepa.jp>

関東部会事務局

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25
青山学院大学経済学部 気付 (西川 雅史)
e-mail asashim7@yahoo.co.jp
Tel 03-3409-6433 (西川研究室)
Home Page <http://www.jepa-hq.com/kantobukai.htm>

中部部会事務局

〒456-8612 名古屋市熱田区熱田西 1-25
名古屋学院大学現代社会学部 気付 (小林 甲一)
Tel. 052-678-4078 [ダイヤルイン] 2825 (小林研究室)
Fax. 052-682-6812 (総合研究所事務室)
e-mail kobayasi@ngu.ac.jp
Home Page <http://www.soec.nagoya-u.ac.jp/jepa/>

関西部会事務局

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1
神戸大学大学院経済学研究科 気付 (永合 位行)
Tel/Fax 078-803-6816 (永合研究室)
e-mail tnago@econ.kobe-u.ac.jp
Home Page <http://www.org.kobe-u.ac.jp/jepa-kansai/>

西日本部会事務局

〒814-0180 福岡市城南区七隈 8-19-1
福岡大学経済学部 気付 (宮本 昌典)
Tel 092-871-6631 ex. 4223 (宮本研究室)
Fax 092-864-2904 (経済学部事務室)
e-mail masanori@fukuoka-u.ac.jp
Home Page <http://www.kyusan-u.ac.jp/J/jepa/>